

トリプシン 1:250

Cat. No. CEGZ-50184

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明

トリプシンはセリンプロテアーゼファミリーに属し、接着性基質から細胞を剥離する目的で、細胞・組織培養において最も広く使用されているタンパク質分解酵素です。トリプシンは、主としてリシンおよびアルギニン残基のカルボキシル側でタンパク質およびペプチドを切断します。

用途

日常的な細胞培養の工程における細胞解離および回収、初代組織の解離、ならびに単一細胞懸濁液の調製に使用されます。

別名

トリプシン; パラエンザイム; EC 3.4.21.4

製品情報

由来

豚または牛の膵臓

外形

白色または類白色の凍結乾燥粉末

形態

粉末

EC番号

3.4.21.4

CAS登録番号

9002-07-7

純度

≥250 USP単位/mg (粉末)

活性

250 USP単位/mg以上の粉末

備考

研究開発用途にのみ使用してください。

保管・発送情報

保存方法

密閉容器に入れ、冷所に保管すること。